

様式第1（第15条関係）

会 議 録

会議の名称	令和4年度和泉市信太山丘陵里山自然公園協議会第2回企画運営会議
開催日時	令和5年3月22日（水）9時30分から11時30分まで
開催場所	和泉市コミュニティセンター1階大集会室
出席者	別紙のとおり
会議の議題	別紙のとおり
会議の要旨	別紙のとおり
会議録の作成方法	<input type="checkbox"/> 全文記録 <input checked="" type="checkbox"/> 要点記録
記録内容の確認方法	<input checked="" type="checkbox"/> 会議の議長の確認を得ている <input type="checkbox"/> 出席した構成員全員の確認を得ている <input type="checkbox"/> その他（ ）
その他の必要事項（会議の公開・非公開、傍聴人数等）	会議の公開・非公開： <input checked="" type="checkbox"/> 公開 ・ 非公開 傍聴人数： 0人
審 議 内 容 （発言者、発言内容、審議経過、結論等）	
別紙のとおり	

**令和4年度和泉市信太山丘陵里山自然公園協議会 第2回企画運営会議  
議事録**

**【開催日時】** 令和5年3月22日（水）9：30～11：30

**【会 場】** 和泉市コミュニティセンター1階大集会室

**【出席者】** 令和4年度和泉市信太山丘陵里山自然公園協議会会員

（和泉市職員を除き各区分50音順）

区分	氏名	職名等
学識経験者	巖 圭介	桃山学院大学社会学部 教授
	内田 敬	大阪公立大学大学院工学研究科 教授
	藤原 宣夫	大阪公立大学大学院農学研究科 教授
	増田 昇	大阪府立大学 名誉教授
地元町会・自治会	熊田 泰行	
その他 前和泉市信太山丘陵保全・ 活用検討ワークショップ 会員	田丸 八郎	
	三輪 健一郎	
団体会員	梁取 征弘	いずみの国の自然館クラブ代表
和泉市職員（機構順） 市側会員	前田 淳	環境産業部環境保全課長
	関 憲司	環境産業部環境保全課 課長補佐
	平田 裕樹	環境産業部環境保全課 自然環境係長
	香山 幸輝	環境産業部環境保全課 自然環境係主事
	八野 豊徳	都市デザイン部都市整備室 道路河川担当総括主幹
	加藤 拓斗	都市デザイン部都市整備室 道路河川担当道路G主事
	村上 絢一	生涯学習部文化遺産活用課 主事
	山抱 正嗣	都市デザイン部都市整備室公園緑地担当課長
和泉市職員（機構順） 事務局	横田 伸二	都市デザイン部都市整備室公園緑地担当 総括主幹
	増田 朋也	都市デザイン部都市整備室公園緑地担当 緑化推進G総括主査
	野間口 知基	都市デザイン部都市整備室公園緑地担当 緑化推進G主任
	村地 裕士	都市デザイン部都市整備室公園緑地担当 整備G主任
	藤原 祥平	都市デザイン部都市整備室公園緑地担当 緑化推進G主事

**【次 第】**

1. 開会
2. 議事
  - 1) 報告事項
    - (1) 活動報告
    - (2) 道路・公園整備状況に関する報告等
    - (3) ヤギによる除草実験結果について

## 2) 協議事項

- (1) 第1期開園後の管理運営について
- (2) プレイメント等について

## 3. 閉会

### 【議事録】

#### 1) 報告事項

##### (1) 活動報告

事務局より「資料1 活動報告」を説明し、報告内容に関する意見交換を行った。意見交換の概要は以下の通りである。

##### <保全活動>

- ・密度をかけて管理するエリア、粗放管理をするエリア、ほとんど手を付けなくても良いエリアを検討し、体力的な問題もあると思うが、毎年少しずつでも管理エリアが増えていくよう課題認識を持って取り組む必要がある。
- ・事務局としては、指定管理の仕様書の中に、2～3年の期間で区切った目標の管理エリアを設定しようとしており、今後、年間の目標を提示できるようにしていきたい。

##### <活動全般>

- ・保全活動、自然観察会、里山講座など、毎年少しずつ人数が増えるように、開催する曜日、募集開始時期、広報先などを検討し、一歩ずつでも何らかの試みをしながら改善していただきたい。

##### (2) 道路・公園整備状況に関する報告等

事務局より「資料2 道路・公園整備状況に関する報告」を説明し、報告内容に関する意見交換を行った。意見交換の概要は以下の通りである。

##### <ロードキルの回避対策>

- ・ロードキルの回避について、どのように対策をして、モニタリングをしていくのか具体的に考えていただきたい。
- ・雨が沢山降った時に、表面水が生き物横断管の穴に流れてくるような対策もぜひやってほしい。
- ・ロードキルを回避する対策は、歩道部分の工事が遅れていたため、今年の1～2月の産卵期に合わせた作業ができなかった。今後、保全活動ミーティング等で話し合い、来年度の産卵期までに湿潤化を図り、誘導するものを作る作業を進めていく。

##### <横断歩道>

- ・公園の東西の園路に渡る信太5号線の箇所に、横断歩道を付けていただきたい。
- ・特に、図面の右側の主園路の渡り部分には、横断歩道を付けていただきたい。
- ・横断歩道については、道路と公園の整備がある程度進んでから警察と協議を進めていく。

##### <ハンプ>

- ・現状のハンプがどこにあるかを図面に記載していただきたい。

- ・令和5年に整備する信太5号線の道路にも、速度抑制のためにハンプを設けていただきたい。

#### <ロープ柵>

- ・穴を掘り、柵を置き、砂で固めただけなので、ロープ柵が非常にぐらついていた。
- ・ぐらついていたロープ柵は、再転圧を業者にさせていただいた。基礎を入れるとコンクリートが入るため、土壌への影響を考えて、ここは基礎を入れないと協議していたかと思う。

#### <ネザサの対策>

- ・令和6年度の開園に向けて、副園路のネザサの対策をして欲しいと要望をしているが、それに対する考えはどうか。
- ・ネザサの対策は、予算との調整になるが、副園路の不陸整正などで対応できるか検討する。

### (3) ヤギによる除草実験結果について

大阪公立大学の学生による「信太山丘陵におけるヤギ放牧を活用したネザサ草原の管理手法に関する研究」の結果を、藤原先生から報告していただき、実験結果から、信太山丘陵でヤギを放牧し除草するのであれば、4頭のヤギをレンタルし、ネザサを食べ残さないように5月初旬に放牧を開始させると良いという提案をいただいた。

## 2) 協議事項

### (1) 第1期開園後の管理運営について

事務局より「資料3 第1期開園後の管理運営について」を説明し、説明内容に関する意見交換を行った。意見交換の概要は以下の通りである。

#### <利用プログラムの内容>

- ・当初、ランニングコースの利用の話があったと思う。ランニングは、走る人には良いが、歩く人には危ないのかと気になる。
- ・7、8年前に、園内でのランニングは難しいのではないかという意見が出ていたため、ランニングについての表現は消している。
- ・最初に会長が言われたように、この広大な里山公園全体を今管理作業できているのは点と線のわずかな草原くらいである。これが全面に拡大すれば膨大な作業になり、それが開園後のメインの活動になると思う。利活用プログラムを見ると、楽しいイベントがメインになっているのみに見えてしまうが、そっちがメインではないと思う。普通の公園の開園とは違うのかという気が改めてした。

#### <利用プログラムの実施>

- ・指定管理者の業務として何を願うのか。協議会との関係性はどのようなふうと考えているのか。どういう仕組みで誰が主体でやるのかを、どこかで議論しておかないといけない
- ・今まで、協議会のメンバー以外から公園で活動をしたいという依頼や申し込みは無いので、開園後にそのような依頼をどう扱うのかを考えていただきたい。

### (2) プレイイベント等について

事務局より「資料4 プレイベント等について」を説明し、説明内容に関する意見交換を行った。意見交換の概要は以下の通りである。

#### <プレイベント等>

- ・市民参画で維持管理し、展開していくのがこの公園の理念なので、市やコンサルではなく、自然館やFANクラブ、協議会の一般会員の協力の下、協議会で取り組んでいくべきである。
- ・プレイベントや親子向けワークショップは、公園オープンの宣伝イベントでもあるが、開園後に向けて、どのような体制で何ができて何が課題かを洗い出す場でもある。単にイベントを実施するだけでなく、何を検証し、何を目的にするのかを設定いただきたい。
- ・1年前にプレイベントをするのであれば、親子向けワークショップをプレイベントその2などにし、連続してプレイベントを行い、本番の開園までひっぱりするような工夫が欲しい。

#### <内覧会>

- ・環境学習で使っていただける小学校などに実際に見てもらえる機会を設けていくのは、非常に良いことだと思う。
- ・地元の方に対する管理棟の内覧会をスケジュールに入れることを検討いただきたい。

#### <開園後の協議会>

- ・通常、公園協議会のようなものは、開園後あるいは開園に向けて設置するが、ここはかなり以前から協議会を運営しており、従来の他の公園協議会とは様相がだいぶ違う。開園後、これまでの協議会の形態と指定管理業務をどのように関連づけるのか、どのような形でFANクラブや自然館、一般会員の方が、これからの公園づくりにどう関係性を持って継続できるのかということを整理しておいてもらいたい。
- ・協議会と指定管理者の役割を整理し、どのような指定管理者を想定し、どのような業務を仕様の中に入れていくのかイメージを共有していきたい。

#### <その他>

- ・指定管理者制度の導入においては、指定管理者としての創意工夫の余地を残しておいてもらいたい。
- ・市民参画に基づいて保全活動が継続されてこの公園が成立している。そういうところを大事にして、基本的には色々なことをやっていただきたい。

以上